

福島県保健医療福祉復興ビジョンの改定等に伴い、相双地域保健医療計画策定時点から見直しを行った次の指標（整理順番）9件について、下記のとおり御報告しますので、御審議をお願いします。

整理 順番	(旧)指標 の番号	(新)指標 の番号	指標名	主要施策	見直しの分類	見直しの理由
1	－	(新) 5	お達者度 相双 (男)、(女)	(2) 全国に誇れる 健康長寿地域の実現	新規導入	東日本大震災・原子力災害からの避難生活が長期化する中で、生活習慣病の発症リスクの増大やストレス等によるところの健康状態の悪化が今後も懸念されるため、被災市町村の状況に応じた長期的な支援の継続が必要です。（県復興ビジョンより引用）とあるように被災地である相双地域において『健康寿命』の目標管理に取り組めるよう、新たに指標を導入するもの。
2	9	10	3歳でむし歯のない者の割合		目標値の変更	令和6年2月に福島県歯科保健基本計画において、現況値(R3) 84.8% に対し、目標値を(R14)95.0%と見直されたことから、当計画の見直しを行うもの。
3	10	11	12歳でむし歯のない者の割合		目標値の変更	令和6年2月に福島県歯科保健基本計画において、フッ化物洗口事業等の普及活動の結果、R6年度の実績値(66.9%)が目標を上回り、今後も同程度の推移が見込まれ、県ビジョンでも見直しがあったことから、当計画の見直しを行うもの。
4	25	26	自殺者数	(5) いきいき暮らせる 地域共生社会の推進	目標値の変更	国の方針を踏まえて、H27年度比で、R12に▲20%を目標とするところ、誤植があったことから訂正するもの。
5	26	27	自殺死亡率(人口10万人対)		目標値の変更	
6	33	34	犬の苦情件数	(6) 誰もが安全で安心 できる生活の確保	目標値の変更	令和6年3月に福島県動物愛護管理推進計画（10年計画）の改定があり、中間目標(令和15年度)を基準とした目標値を算出し、県ビジョンでも見直しがあったことから、当計画の見直しを行うもの。
7	34	35	猫の苦情件数		目標値の上方修正	
8	35	36	犬及び猫の引き取り数		目標値の上方修正	
9	36	37	犬の捕獲頭数		目標値の上方修正	

		採択状況	指標の説明	調整結果
1	健康寿命 (男性、女性)	県ビジョン の指標	WHOが2000年に発表した世界の健康寿命ランキングで日本が世界一であったことが取り上げられたのを契機に国民の関心を呼び、同年に策定された健康日本21（第一次）においても「健康寿命の延伸」を最大の目標とすることが掲げられた。 最新の令和4年（2022年）の健康寿命は、令和6年12月24日に厚生労働省によって公表されている。 3年ごとに実施される国民生活基礎調査（2022年）と簡易生命表を基に、厚生労働科学研究のチームが算出している。	市町村別のデータが無いため、採用は難しい。
2	平均寿命 (男性、女性)		市区町村別生命表 国勢調査年を含む前後3年間の人口動態統計（確定数）及び国勢調査による日本人人口（確定数）をもとに、市区町村別に5年ごとに作成している。 最新の令和2年市町村別生命表は、2023年（令和5年）5月12日に公表されている。 令和2年国勢調査人口が過少である楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村は、作成されていない。	データが無い町村がある。
3	お達者度 (男性、女性)	（案） 相双地域保 健医療福祉 推進計画で 採択をお諮 りする。	福島県では、地域別・市町村単位の健康課題を明確化し、健康づくり対策の推進を図るため、国が算定する「65歳の日常生活動作が自立している期間の平均」と同じ算定方法を用いた健康寿命として、福島県市町村別「お達者度（健康寿命）」を2013年から3年ごとに算定している。 最新の2022年のデータは、令和7年3月19日に公表されている。	◎ 推進計画の 本文でデータとともに説明している 。「図表で見る福島県相双地域の保健・医療・福祉の動向」で、相双地域のデータを公表している。 介護状況を代表する指標となる。
4	介護認定率		各事務所における保健医療福祉推進計画の管理指標として、採択しているところがある。	○ データは、入手しやすい。

福島県相双地域保健医療福祉推進計画 新旧対照表 # 1

新

(2) 全国に誇れる健康長寿地域の実現

(1) 健康を維持、増進するための環境づくりの推進

(略)

表1「お達者度」の比較

	2016年		2019年		2022年	
	男	女	男	女	男	女
相双	17.42	20.58	17.60	20.67	17.74	20.82
福島県	17.14	20.31	17.46	20.61	17.50	20.56
全国	17.92	20.49	18.21	21.21	17.95	21.14

出典 福島県市町村別「お達者度」算定結果（令和元年福島県健康づくり推進課）

指標

指標の名称	現況値		目標値	
お達者度 相双（男）	令和3年度 2019年公表	17.60	令和12年度	上昇を目指す
お達者度 相双（女）	令和3年度 2019年公表	20.67	令和12年度	上昇を目指す
健康増進計画を策定している市町村数	令和3年度	11市町村	令和12年度	12市町村

旧

(2) 全国に誇れる健康長寿地域の実現

(1) 健康を維持、増進するための環境づくりの推進

(略)

表1「お達者度」の比較

	平成25年度		平成28年度		令和元年度	
	男	女	男	女	男	女
相双	17.14	20.79	17.42	20.58	17.60	20.67
福島県	16.85	20.26	17.14	20.31	17.46	20.61
全国	17.46	20.57	17.92	20.49	－	－

出典 福島県市町村別「お達者度」算定結果（令和元年福島県健康づくり推進課）

指標

指標の名称	現況値		目標値	
健康増進計画を策定している市町村数	令和3年度	11市町村	令和12年度	12市町村

福島県相双地域保健医療福祉推進計画 新旧対照表 # 2

新

(2) 全国に誇れる健康長寿地域の実現

(2) 生活習慣病を予防するための環境づくりの推進

(略)

指標

指標の名称	現況値		目標値	
		(略)		
3歳でむし歯のない者の割合	令和2年度	84.8%	令和12年度	95.0%以上
12歳でむし歯のない者の割合	令和2年度	64.5%	令和12年度	95.0%以上

旧

(2) 全国に誇れる健康長寿地域の実現

(2) 生活習慣病を予防するための環境づくりの推進

(略)

指標

指標の名称	現況値		目標値	
		(略)		
3歳でむし歯のない者の割合	令和2年度	84.8%	令和12年度	90.0%以上
12歳でむし歯のない者の割合	令和2年度	64.5%	令和12年度	65.0%以上

福島県相双地域保健医療福祉推進計画 新旧対照表 # 3

新					旧				
(5) いきいき暮らせる地域共生社会の推進					(5) いきいき暮らせる地域共生社会の推進				
(略)					(略)				
(2) こころの健康の支援					(2) こころの健康の支援				
(略)					(略)				
指標					指標				
指標の名称	現況値		目標値		指標の名称	現況値		目標値	
自殺者数	令和2年	39人	令和12年	37人以下	自殺者数	令和2年	39人	令和12年	27人以下
自殺死亡率(人口10万対)	令和2年	32.6	令和12年	32.9以下	自殺死亡率(人口10万対)	令和2年	32.6	令和12年	17.3以下
ひきこもり家族教室の参加人数	令和3年度	年5回以上 延べ48人	令和12年度	毎年 年6回以上 延べ50人以上	ひきこもり家族教室の参加人数	令和3年度	年5回以上 延べ48人	令和12年度	毎年 年6回以上 延べ50人以上

福島県相双地域保健医療福祉推進計画 新旧対照表 # 4

新

(6) 誰もが安全で安心できる生活の確保

(略)

(4) 人と動物の調和ある共生

(略)

指標

指標の名称	現況値		目標値	
犬の苦情件数	令和3年度	201件	令和12年度	<u>134</u> 件以下
猫の苦情件数	令和3年度	80件	令和12年度	<u>52</u> 件以下
犬及び猫の引き取り数	令和3年度	113頭	令和12年度	<u>73</u> 頭以下
犬の捕獲頭数	令和3年度	38頭	令和12年度	<u>24</u> 頭以下

旧

(6) 誰もが安全で安心できる生活の確保

(略)

(4) 人と動物の調和ある共生

(略)

指標

指標の名称	現況値		目標値	
犬の苦情件数	令和3年度	201件	令和12年度	110件以下
猫の苦情件数	令和3年度	80件	令和12年度	70件以下
犬及び猫の引き取り数	令和3年度	113頭	令和12年度	90頭以下
犬の捕獲頭数	令和3年度	38頭	令和12年度	20頭以下